

2026 年度アステラス Educational Grants「教育助成」

<移植>

公募目的	将来にわたる移植医療を担う次世代移植医・内科医の計画的な育成、免疫抑制剤の適正使用推進を通して、臓器移植体制の整備への貢献を目指します。
公募背景	<p>臓器提供件数は増加傾向にある一方、移植を実施できる施設は限られており、一部拠点に負荷が集中しております。臓器移植体制の整備には、施設インフラの拡充に加え、人材育成や医療資源の効率的活用が求められます。移植後の長期管理に関しては、諸外国で移植医と内科医が連携・役割分担することで医療資源を効率的に活用するモデルが構築されており、国内でも同様の連携体制の構築が期待されます。次世代医師育成において、免疫抑制剤の適正使用は長期予後に関わる重要な教育テーマです。加えて近年、タクロリムス普通製剤と徐放性製剤の取り違えが調剤薬局を含め継続的に報告されていることを踏まえ、製剤切り替え時の血中濃度管理の重要性や拒絶リスクを、医師に限らず薬剤師・看護師・移植コーディネーター・患者等へ継続的に周知していく必要があります。</p> <p>これらの教育課題やニーズに対応すべく、以下のテーマについて公募します。</p>
公募テーマ	<ul style="list-style-type: none"> • 次世代移植医・内科医向け免疫抑制剤適正使用教育プログラム • 移植後患者の長期管理を支える移植医・内科医の連携プログラム • タクロリムス普通製剤から徐放製剤・ジェネリック切り替え時の血中濃度変動や拒絶反応リスクについての患者・医療従事者向け教育プログラム
申請金額	上限 500 万円